

池田公園グラウンドの芝生化はいつ頃か

2021年度に設計、22年度施工を検討している



野網 義一 議員

2012年1月に池田フットボールクラブからサッカー専用グラウンドの建設に関する要望書が提出され、その後団設立30周年の時に町長は40周年までには整備したい旨の挨拶をされている。河川敷にあるため水道施設はなく、トイレは仮設、急な天候の変化にも対応できないなど、熱中症や交通事故等も大変心配されている。池田公園はグラウンドゴルフの大会や軽スポーツ大会、野球やテニス大会等が開かれるためトイレや駐車場も不足している。来年度から第6次総が始まるが、整備はいつ頃か。

町長

2024年に向けて着々と進めている。池田町では専用は無理なので多目的に使える芝生広場として整備したい。とりわけ、来年から町の操法大会は霞間ヶ浜スポーツ公園の多目的広場で行う予定。そこを利用してフットボールやゲートボールなど他団体との調整もある。

トイレについては、近くの深歩谷地区農集に余裕があるので粕ヶ原の上之切地区と池田公園を処理区に編入できないか検討する。

駐車場については、現在の三角形の駐車場の西側に拡張できないか調整する。

全体的な費用については芝生張り・スプリンクラーやダッグアウト、防球ネットなどに1億円から1億1千万ぐらいかかる。財源の確保や各団体との調整もあるので21年に設計・22年整備の方向で第6次総合計画・財政計画に組み入れたい。



池田公園の再整備(芝生化・駐車場・トイレ)

国民健康保険の18歳以下の均等割を免除できないか

国民皆保険制度の下、社会保険や共済保険などに入れない人が国民健康保険に加入している。そのため国保は、医療費はかかるのに収入は少ないといった構造的な問題が生じている。

全国知事会は、協会けんぽ並みに引き下げるよう要望している。他の制度は、収入に応じて保険料を払っているが、国保は、世帯や人数、固定資産も対象としている。

せめて、18歳までの子どもに対する均等割をなくせないか。宮古市などは全額免除している。

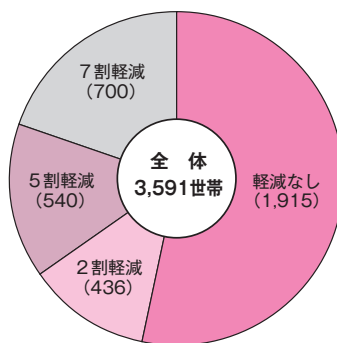
町長

池田町では18歳未満で試算すると年間約1,400万円かかる。第3子以降で試算すると59人で236万円になる。池田町では18歳未満の医療費の無料化等も実施し、今年度から給食費の一部も無料化した。財源や政策的な問題もある。

年齢階層別国保加入者数 2019年1月末現在

年齢	人口	国保加入者	割合(%)
75~	3189	0	0
70~74	1669	1345	80.6
65~69	1778	1189	66.9
60~64	1414	469	33.2
50~59	3027	449	14.8
40~49	3508	470	13.4
30~39	2357	339	14.4
20~29	2495	301	12.1
10~19	2624	283	10.8
0~9	1945	217	11.2

国保加入者の半数近くが軽減世帯



1世帯当たりの保険税と平均所得

